



公益財団法人かながわ健康財団 腎・アイバンク推進本部たより



～平成30年度 グリーンリボン Day キャンペーンの実施状況～

グリーンリボンとは？

グリーンリボンは、世界的な移植医療のシンボルです。グリーンは成長と新しいいのちを意味し、“Gift of life”（いのちの贈りもの）によって結ばれた臓器提供者（ドナー）と移植が必要な患者さん（レシピエント）のいのちのつながりを表現しています。

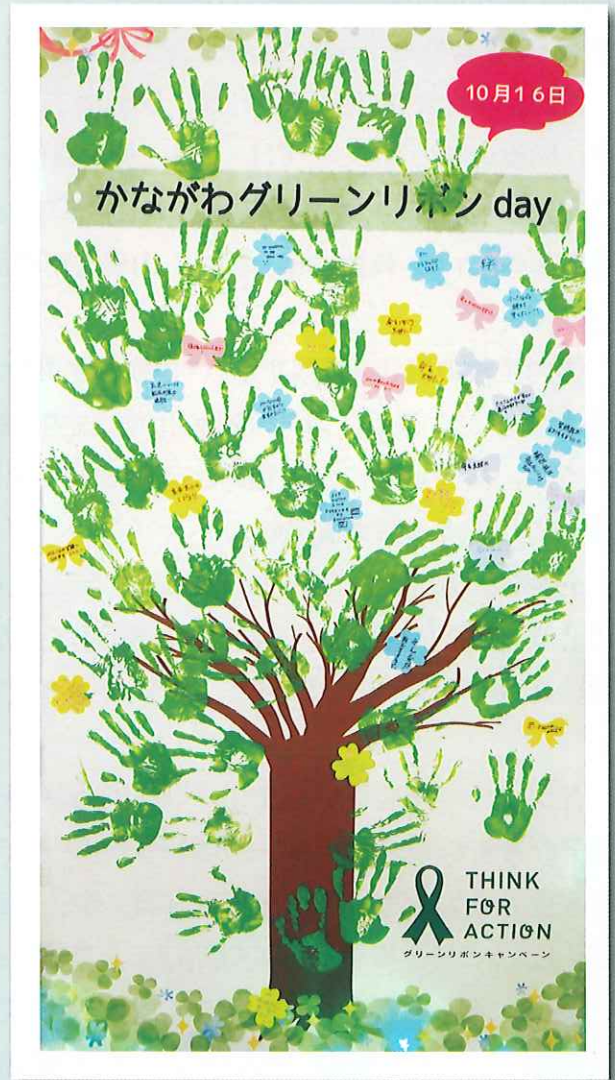
●当日の様子



2018年10月16日のグリーンリボン day に合わせて、JR 桜木町駅前広場の大観覧車「コスモクロック21」のグリーンライトアップが見える位置にイベントブースを設置し、グリーンリボン day キャンペーンを開催。

臓器提供意思表示のDVDを放映するとともに、来場者にSNSへのグリーンライトアップの写真のアップ、グリーン手形アート参加及び臓器提供のメッセージ寄稿等に多数の参加をいただきました。

また、全国グリーンライトアッププロジェクト（ご家族等とのいのちや臓器移植について話すきっかけになることを願って実施しているもの）の一環として神奈川県内においても大観覧車コスモクロック21、横浜開港記念館、鶴見つばさ橋、江ノ島シーキャンドルの4カ所で、各施設のご協力をいただき、グリーンライトアップを実施しました。



キャンペーン参加者のグリーン手形メッセージ寄稿



鶴見つばさ橋 写真提供：首都高速道路(株)



大観覧車コスモクロック21



江ノ島灯台シーキャンドル



横浜市開港記念館



「国内での 角膜移植の 危機を考える」

秦野 寛 (ルミネはたの眼科院 院長)

私は横浜市大医学部病院在職時代と開業後を含めると、神奈川県アイバンク活動に40年以上関わってきました。自院で現在も角膜移植手術を日常的にやらせていただく立場で、移植の反省と展望など、県だけでなく日本全体の現状と夢を含めて、一端をお話できればと思います。

問題点は今までに限ってみれば、基本的にアイバンクから供給される角膜の質と量との両方に問題があったことです。幹旋角膜の質については、バンク側の責任として角膜内皮の評価をきちんとしていただくことが大切です。でないと医療施設としては安心して使えないことになります。最近、神奈川アイバンクでも移植片の内皮評価のための複数のスペキュラー装置が導入されて、内皮数が明示されるようになり、改善されました。この点を評価したいと思います。

国内全体の現状を概観すると、角膜の提供数が減り続け、使用角膜は年々海外角膜が確実に増えていました。残念ながらつい最近、海外角膜使用例が国内角膜のそれを超えました。皮肉なことに、まさに今は日本がアメリカのアイバンクをファイナンス上援助している感じです。強いアメリカのアイバンクから角膜を買うことでせせと日本が彼らを育てているのが実情です。

心臓など他の臓器移植でも海外に比べると、その実績は非常にお粗末です。新聞紙上では3億円の寄付金集めの心臓渡航移植の記事が美談扱いで載るのですが、国内自給してもらえない国民は気の毒です。だからこそ、成功率の高い角膜移植を盛り上げて、待たない移植を実現し、他臓器移植高揚への援護射撃をすべきだと思います。

どうしたら、角膜移植を国内レベルで発展させられるのでしょうか。登録運動はもちろん大事ですが、それ以外に自分が考えている解決策の一つはルーティン・リフェラル・システム (RRS) という方法です。院内の全ての死亡例で家族の臓器提供に対する意思を確認するというシステムです。そういう風にやると提供を検討する家族数の分母が拡大しますので、提供する分子も増える。精神はあくまで、説明の普及であって説得の強化ではありません。

あと一つは、資格化された角膜摘出土制度の実現です。現在の法律では医師しか採取できません。眼科医は終日仕事をしているし、摘出に向くまで、すごい時間の遅延が生じるわけです。死後角膜摘出までの理想は6時間以内なのに、現状は12時間、いやそれ以上までゆずっているため、角膜の新鮮度が低下します。これは、学会、医会、協会と政治家と共同での法律改正が必要になります。

何とか、少しでも日本の移植医療の山が動いてほしいと願っています。





ライオンズクラブ 国際協会

330-B 地区ガバナー

石原 英司

ライオンズクラブ国際協会は、200以上の国または領域に145万人の会員を持つ世界最大の人道的奉仕団体です。日本のライオンズクラブは1952年の誕生以来、時代のニーズに合ったさまざまな奉仕活動をしてまいりました。私が地区ガバナーを務めますライオンズクラブ国際協会330-B 地区（神奈川県・山梨県・伊豆大島）に所属する160のクラブは、腎バンク、アイバンクなどの運動にその発足時から深くかかわり、献腎・献眼の啓発活動をしてまいりました。

献腎・献眼は人間の善意による崇高な奉仕事業であるにもかかわらず、社会通念から否定的な考え方や社会的認知度の低さにより、登録者や提供者が少ないという現実があります。われわれライオンズクラブは、まず自らの理解のために活動推進・啓蒙のための講習会を定期的で開催しており、その講習を受けた会員が中心となって所属クラブ単位で献腎・献眼推進街頭キャンペーンを実施するなど意欲的に活動をしております。

これからもライオンズのモットーである「We Serve（われわれは奉仕する）」の精神で献眼・献腎推進に取り組んでまいります。

献腎
糖尿病セミナー
の様子



平成30年春～秋の各ライオンズクラブにおける主な献眼等キャンペーンの状況

〈保土ヶ谷 LC〉

10月20日保土ヶ谷区民祭りにおいてキャンペーン実施
登録者にはお菓子の詰め合わせ進呈。
角膜：114名 腎臓：40名
11月20日 横浜国立大学「献腎・献眼登録者募集」アクティビティを実施
角膜：39名 腎臓：29名

〈旭ライオンズクラブ〉

10月21日 旭区民祭りにおいて献眼献腎キャンペーン実施
登録・申込者には、花の苗を進呈。
角膜：26名

〈小田原 LC〉

8月4日（日曜日）
小田原ダイナシティイーストにて献血・献眼献腎活動
ご協力者にはクッキーを進呈。
角膜 19名 腎臓：18名

〈平塚しらさぎ LC〉

4月に行われた「緑化まつり」の中で、LC 会員や知人による推進活動を行った。
角膜：8名 腎臓：8名
登録申込者に花の苗を進呈。

〈山北ライオンズクラブ〉

11月23日 山北町産業まつりにおいて献眼登録推進 PR 活動実施
角膜提供の意義などを説明した上で登録を呼びかけている。
角膜：10名
(春の桜まつりイベントでも同様の活動を実施)

〈横浜戸塚中央ライオンズクラブ〉

11月3日戸塚区民祭においてブースを設けキャンペーン実施
角膜：36名 腎臓：24名

〈磯子ライオンズクラブ〉

10月 角膜：1名

〈愛川ライオンズクラブ〉

11月登録 角膜：2名

〈厚木ライオンズクラブ〉

12月登録 角膜：45名 腎：35名

いのちの学習会

～ 県内のある私立高校で昨年11月に
実施した「いのちの学習会」での生徒
たちの感想文より～



- 臓器移植について初めて話を聞きましたが、長い間移植を待つ人について考えると自分だったらココロが折れそう。心のケアが大切だとあらためて感じるとともに今何不自由なく生きていけることを感謝し、目指している看護の仕事に役立てていきたい。
- 臓器移植はごく一部の人だけの話と思っていたが、移植を待つ人の多さと待機期間の長さに驚き、全ての人に関わることになってもおかしくない、と考えるようになった。自分に何かあったときにどうしてほしいかを考えたい。
- 提供する側も受け取る側も苦悩や葛藤があるのがわかった。自分が植物状態になったときはすみやかに臓器提供することを家族に伝えるとともに、両親にもどうして欲しいのか聞いておきたい。
- 間に立つコーディネーターの仕事の難しさが良く分かった。こういう事を広く学べば、いじめ防止にもつながるのではないかな。
- 日本では提供者が少ない現状を改善してほしいとともに、自分自身で命というものを考える時間を作ろうと思った。
- 自分にもしものことがあったときにはどうして欲しいのかまわりの人に話すことが大切だと感じ、早速家で親に話し、親がどうして欲しいのかを聞いた。友だちにも話したい。
- 10年以上も待機している人がいると聞き驚いた。私は提供は望まないが、臓器提供には協力したい。

意思表示の方法

臓器提供の意思は、以下の5つで表示できます。



健康保険証 運転免許証 マイナンバーカード 意思表示カード インターネット

インターネットで臓器提供に関する意思を登録すると、IDの入ったカードが発行され、いつでも意思の変更や削除ができます。

協年会費・寄付金のお願い

当財団では角膜や腎臓等臓器に重い障害がある方々が、1日でも早くより健康になるための活動を実施しており、その趣旨にご賛同いただき、ご支援くださる会員を募集しております。会費等は、移植あっせん事業のための経費として活用させていただきますので、皆様の暖かいご支援をお待ちしております。

なお、当財団にご寄付等いただいた場合には所得税控除等税制上の優遇措置が受けられます。

○ 協年会費

団体・特別会費 1口 10,000円
通常会費 1口 2,000円

○ 寄 付 金 ご連絡を頂きましたら、当所より振込用紙等をお送りさせていただきます。

発行：公益財団法人かながわ健康財団 腎・アイバンク推進本部 Tel 045-242-3961
〒231-0037 横浜市中区富士見町 3-1 神奈川県総合医療会館 5階 Fax 045-242-2939

<角膜移植・登録者の状況について>

神奈川県角膜提供者・登録者数の推移



* 2018年は、4月～12月

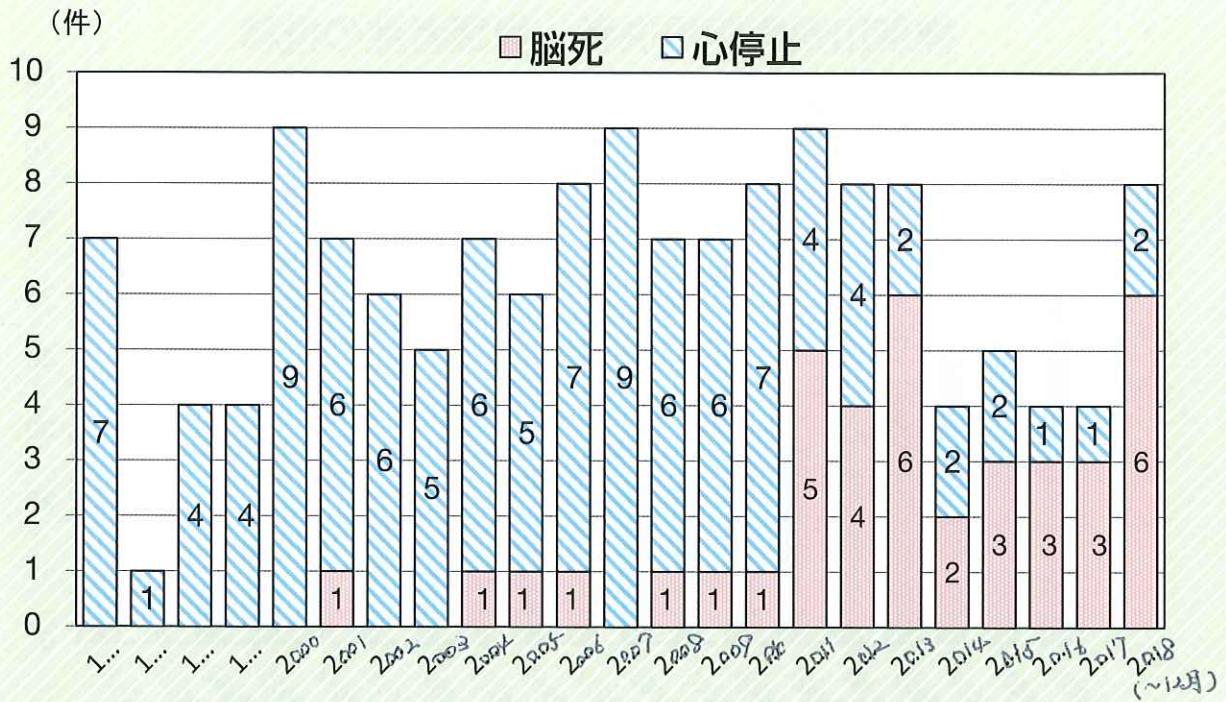
平成 29 年度アイバンク全国順位一覧表

順位	角膜登録者数		順位	角膜提供者	
1	(公財) 群馬県	1,432 名	1	(公財) 愛知県	140 名
2	(公財) 静岡県	1,020 名	2	(公財) 静岡県	108 名
3	(公財) しまねまごころ	903 名	3	(公財) 神奈川県	74 名
4	(公財) 茨城県	894 名	4	(公財) 長野県	50 名
5	(公財) 長野県	825 名	5	(公財) 富山県	38 名
6	(公財) 愛知県	495 名	6	(公財) 大阪府	35 名
7	(公財) 神奈川県	483 名	7	角膜センター	29 名
8	(公財) やまぐち県	436 名	8	(公財) 群馬県	26 名
9	(公財) 埼玉県	404 名	9	(公財) 茨城県	25 名
10	(公財) 栃木県	391 名	10	(公財) 栃木県	22 名

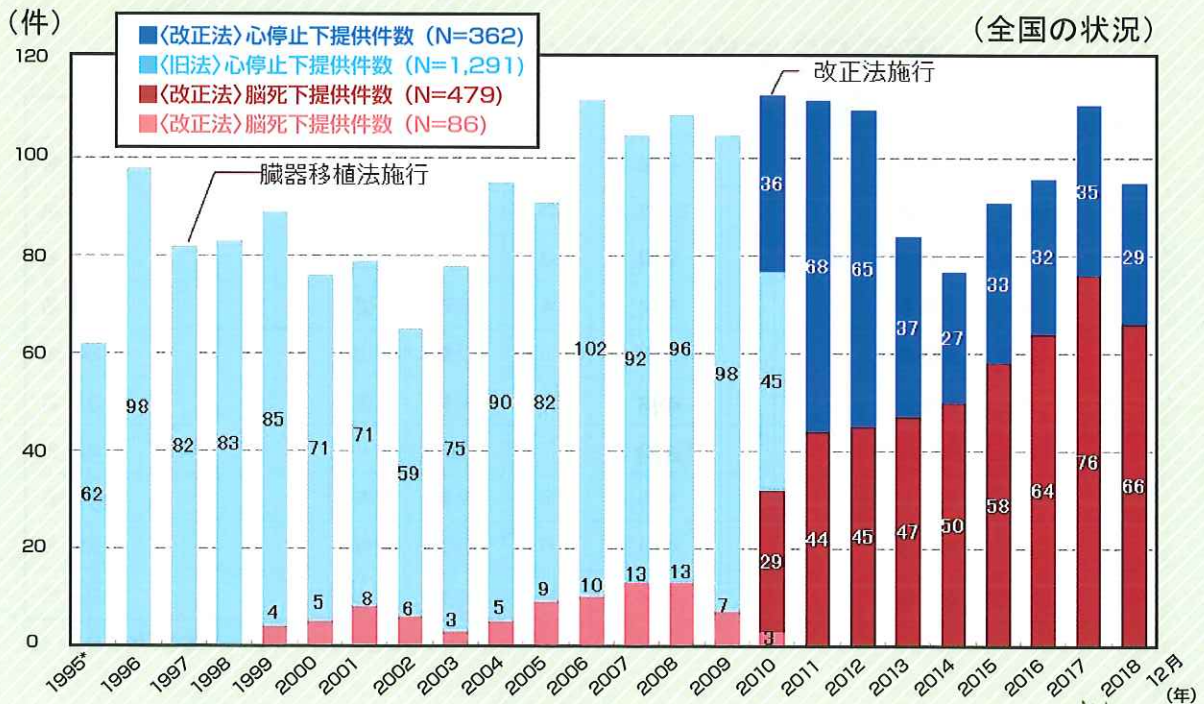
(平成 29 年 4 月 1 日～平成 30 年 3 月 31 日)

<臓器提供件数について>

神奈川県臓器提供件数年次推移



臓器提供件数の年推移



1995年は、日本臓器移植ネットワーク発足後の4～12月